

四山で災害死相次ぐ

三池労組は会社に強く抗議

十一月三池四山鉱(加藤紳二・鉱長)で、二つも災害死が重なった。七日に日産の下請工・中西勝太さん(五十八歳)も三池労組員が坑外で、二十日に保安技術職員の大野康二さん(四十一歳)が坑底で、ともに悲惨な死だった。今年これで五人の労働者が、資本の手で命を奪われた。三池労組は二十一日、たまたま号外を発行、改めて保定を無視しつづける会社に対し強く抗議した。

木でしたたか腹部を打撲。それでも中西さんはその日はそのまま帰宅。三日後に不慮の死を招いたもので、かえすがえすも惜しまれる。

中西さんは同鉱に、私探炭工仕職工として働き、資本の攻撃にもくじけず定年に至るまでがんばった。れっきとした三池労組員。

在職中は、ひどい差別でさんざん苦しめられ、こんどは退職後三井資本から命を奪われてしまったもの。会社はこの死を労働組合にも、福岡鉱山保安監督局にも、連絡していかなかった。自から、三井の保安無視を告発したということができる。

大野康二さんの死は、二十日午前九時ごろ。同鉱五百一十メートル層六十添卸西一卸に、シールド自走機を準備中、運搬中の棒が横倒しとなり、その下敷となったもの。肋骨粉砕、骨折で、即死同様の無惨な死だった。

中西勝太さんの命を奪った事故は、七日午前九時三十分ごろ四山鉱坑外の製材所で起きた。保安無視による死だった。中西さんはそこで、坑内で使う半割をつくる仕事をしていたところ、突然ハネ返ってきた坑



発行所
三池炭鉱労竹組合
大牟田市不知火町2
電話 ③3033番
③3034番
編集兼人 山下 開
発行人 山 下 開
半年間1,000円 送料共

つらぬいた五要求 富士タクシーの闘争妥結

全国一般富士タクシー労組(組長くろちつじ)がストライキを命じた。八月十四日以来、①夏期一時金の支給、②未払賃金の精算、③新車乗りかえの差別排除、④立ちあがり資金の支給、⑤有給休暇の三日増日などの要求をつらぬくことができて妥結。二十日から就労した。

大地評に結集した労働者の連帯が、ついに会社側の態度を変えたもの。今後の支援がのぞまれる。

「三井の支配許すな」 全市に広がる諸公害

ブロック別集会

三池労組は、期末手当闘争をすすめる炭労指令にもとづく第一波ストライキに突入した。去る十六日、地域ブロック別集会を開き、期末手当の要求満額獲得を中心に、アルミ公害・水道一元化や社宅からの強制退去出し、有明炭産出石炭の陸送などに反対する行動を結合、力強く秋季闘争を闘っていく決意を固めた。

地域ブロック別集会は七ヶ、勝立、白井、新港、緑ヶ丘A、B、大平、万田、原万田の九ヶ所で開き、それぞれ関係地域の組合員・主婦が参加した。

その一つ、新港港務所浴場前広場で開いた集会には、おおよそ組合員・主婦など百人参加したが、アルミ公害や有明炭産出石炭陸送公害をもとにかぶる同地区の集

炭労、期末手当闘争を妥結

炭労は十一月二十九日午前一時半、かねてすすめてきた期末手当闘争を妥結することをきめ、四十八時間ストライキを中止した。

二十五日、会社が三十万円の一次回答を出してからも、全炭鉱は二十六日に予定していた二十四時間ストライキを延期、事実上闘争から脱してしまっただが炭労は

この回答に、「これではもうとどめておきなさい。来春闘争、期手闘争への影響も少なくない」と大きく不満が残っている。



大牟田電報局別館前から、通りを往来する市民に「田中内閣の打倒」などを呼びかける、立て看板のマンガ(全電通大牟田分会の傑作)



新港社宅浴場前広場のブロック集会

本紙1000号記念文芸募集

みいけをもっと豊かに発展させよう

本紙はいよいよ前号で、記念すべき千号を迎えた。本紙は文字通り三池とともに歩み、輝く闘いの歴史を刻んできた。今本紙、みいけは、全国の働く者から注目され、愛読されている。私たちがいつまでも、本紙を組合員の闘いの武器として発展させてゆきたい。まずその出発として、これまでにままして、その紙面を新春文芸で豊かに飾りたい。積極的な投稿を切におねがいした。

「し」の希望を自由。

関心・生活記録・それぞれの職場、各家庭で経験なされたことが数限りなくあることと思えます。そのような、なまなましい経験を、三千字以内でまとめてください。

写真 新しい闘いの年にむかって、力強く歩き出そうとする労働者の表情を捉えたものを、一人五葉以内。

マンガ これこそ主題は自由。思う存分に、資本も反動政府への痛烈な一矢を逞げよう。

その他 そのほか、種目を問いません。思いのまま、どしどし投稿を。

募集種目は以上のとおりですが、なほ次のことを留意ください。

資格 三池労組の組合員とその家族。全国の遺族・CO患者を守る会員の皆さん。そのほか常に、本紙をご購読いただいている皆さん。(ただし、姿見、は三池の主婦と、全国の皆さんのうちの主婦の方に限りません)

選 応募作品がとくに多いときは、知名の人の手で、天・地・人・佳作などを選ばせていただくことがあります。

薄謝 作品をお寄せいただく方すべてに、心ばかりの薄謝を用意いたします。

締切り 十二月二十日まで「組合本部内、みいけ編集部」へどうぞ。

みいけへの提言 「みいけ」の発展のためには、

▼本紙千号を記念して、新春文芸募集をしますがその種目は次の通りです。

短篇小説 三千字以内。題ときは、知名の人の手で、天・地・人・佳作などを選ばせていただくことがあります。

詩 一人一編以内。字数も題も自由にお願います。

短歌 一人五首以内。題謝を用意いたします。

俳句・川柳 ともに一人五句以内。題自由。

姿見 千字以内。題は自由。

X.....X